

2021年（令和3年）1月8日

大庭小だより



藤沢市立大庭小学校
校長 小野田 孝子

ホームページ URL <http://www.1.fujisawa-kng.ed.jp/eohba>

新年明けましておめでとうございます。



去年はコロナ禍で、教育活動に様々な制限等が係る中、本校の教育活動に対し、ご理解ご協力をたくさんいただき、本当にありがとうございました。年が明けても今なお、状況は芳しくありませんが、学校は子どもたちのために、安全を最優先にできることを一つずつ行ってまいりたいと思います。コロナが収束し、穏やかな日常が一日も早く戻ることを心より願っています。今年もどうぞよろしく願いいたします。

今年は何年です！



丑年の動物はみなさんご存じの「牛」です。農耕民族であった日本人と牛との繋がりは大変古いです。過酷な農作業や運搬作業時においては、牛の力なくしては、なかなか仕事はかどりませんでした。今でこそ、牛といえば「食用」「飲料用」というイメージの方が一般的になっていますが、昔は生活や仕事に欠かせなかった存在でした。

きつい農作業の中で黙々と働く牛の姿は「勤勉」「誠実」そのものです。真面目さの特徴は、子ども向け絵本の「十二支のはじまり」の中にも表現されています。新年に山のとっぺんに動物たちをよび、着いた順に動物の王様に選ぶという、神様の呼びかけから始まった干支。牛は足の遅さから、新年に間に合わせるため、早くから出発して山のとっぺんを目指します。目標は山のとっぺんに新年に着いていること。自分の歩みを考えた上で計画的に出発し、目標に向けてこつこつと歩を進めます。干支一番になった子年のネズミは、早くから歩き始めた牛を利用して、その背中に乗っかってゆっくり寝ながら移動し、到着時にちゃっかり一番を奪うというずる賢さ。牛は確実な歩みで二番を手に入れました。物語になっていますので、もちろん物語として作られた部分もあるかと思いますが、動物の性格を上手に表しており、牛は「真面目さ」の象徴にもなっているようです。

今は、いろいろ我慢を強いられ思うようにいかないことが多くありますが、今年の干支の牛のように、黙々と目の前の仕事をこなし、真面目に働く、勉強することこそが成功への近道なのかもしれません。昨年4月以来の再びの緊急事態宣言となりました。何が正解なのかが分からず、今年もまだしばらくは様々な事案に翻弄される生活が続くようです。でも、どんな時でも、目標となる前を見据え、着実に歩が進められるよう学校は教職員とともにできる準備をしていきたいと思っています。子どもたちが歩む未来は、このコロナ禍を乗り越えた素敵なものになってほしいと新年を迎え、強く望みました。

今年が子どもたちにとってもまた保護者の皆様にとっても良い一年であることを心から願っています。

1月行事予定

- 8日(金) 後期後半授業再開 給食開始 テストメール配信
- 11日(月) 成人の日
- 12日(火) 身体計測(6年)
- 13日(水) 身体計測(5年)
- 14日(木) 身体計測(4年)
- 15日(金) 身体計測(3年) 6年お別れ遠足(2/22に延期)
- 18日(月) 身体計測(2年)
- 19日(火) 身体計測(1年)
- 20日(水) 委員会活動③(飼育委員会学校往診)
- 21日(木) 国際理解教室(2年 2~4h)
- 22日(金) 国際理解教室(3年 2~4h) **新1年保護者説明会 14:00~**
- 25日(月) 国際理解教室(4年 2~3h) 2年図書館見学
ことばの教室・すまいる公開日(9~12時)
- 26日(火) 国際理解教室(1年 2~3h、おおば級)
- 27日(水) クラブ活動③(6校時)
- 28日(木) 国際理解教室(2年 2~4h)



※新型コロナウイルス感染状況により、予定を変更する場合があります。

今年、書き初め展は行いません。

新年を迎えて、気持ちを新たに行う書き初め。例年、各学年が体育館に集まり、真剣な表情とともに行うのが新年の風物詩となっていましたが、今年は各学年、密にならないよう場所を調整して行います。各学年廊下等に掲示をしますが、書き初め展として保護者の方の参観は中止とさせていただきます。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

卒業式と入学式について

今年度3月19日(金)に行う卒業式と令和3年度4月5日(月)に行う予定の入学式については、現在の状況から規模を縮小し、短時間で行う方向で計画を進めています。出席者については、各家庭児童1名につき、保護者1名での参加、在校生は参加せず、来賓もなしでの実施と考えています。

詳しいことについては、決まり次第ご連絡いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



転居等の連絡は早めにお願ひします。

年度末が近づき、来年度の児童数の推移が心配になってくる時期です。来年度のクラス数の確定にあたっては、児童数が非常に大事になってきます。転居等で転校するような場合は、早めに担任または教頭までご連絡をお願いいたします。また、学区内で転居した場合でも連絡は必要です。必ず、担任までご連絡をお願いいたします。